

新大宮川を美しくする会



ほんきで坂本まち歩き！2025

～坂本の地名から見る応仁の乱～

●プログラム内容

応仁元年(1467年)から文明9年(1477年)まで続いた、室町幕府の8代将軍足利義政の継嗣争いに端を発した応仁の乱によって京都の主戦場から寺社や公家・僧侶が疎開を余儀なくされた。例えば、大津市内では、浄土宗知恩院が伊香立下在地の新知恩院に、天台宗真正極楽寺(真如堂)が穴太の宝光寺へと逃れてきた。公家の山科言国(やましなときくに)は、坂本に別荘をもち、滞在して戦乱の影響もなく穏やかに暮らしていた。こうした応仁の乱期に京都から坂本に逃れた公家や僧侶の暮らしぶりを今回訪ねる地域に数多く残されている地名や町名・通路名・神社等から探してみる。

●対象、参加条件

どなたでも可 ※小学生以下は保護者同伴

●日時

10月4日(土)

●定員

20人

●場所

坂本

●フィールド

町中

●参加費

参加費500円

●申込方法

インターネット

当会のHPを確認し、以下のURLの参加申込フォームからお名前、ご住所、当日の連絡先など必要事項を入力・送信して申し込んでください。

<https://forms.gle/9ZtzhULLiy34sLg89>

●申込開始日

申込受付中

●申込〆切日

10月2日(木)

●申込先、問合せ先

団体名: 新大宮川を美しくする会

E-mail shinomiyagawa@gmail.com

HP

URL: <https://ameblo.jp/shinomiyagawa/entry-12919751562.html>

検索名: ほんきで坂本まち歩き！2025